

「SDGs 未来都市」選定にあたっての知事コメント

この度、本県の「次世代に選ばれる『しあわせ先進モデルふくい』の実現」をテーマにした提案が認められ、内閣府の「SDGs 未来都市」に選定されました。

本県の提案では、「福井の未来を担う次世代の育成」を中心に位置づけ、経済・社会・環境の好循環を生み出し、持続可能な地域となることを目指しています。

選定にあたっては、本県の日本一の教育力を基盤に各分野での人材育成に力を入れていることや、昨年8月に創設した「福井県SDGs パートナーシップ会議」において様々な活動が既に始まっていることなどが評価されたと考えています。

今後は、パートナーシップ会議に参加する「SDGs パートナー」の主体的な活動をさらに支援し、子ども達を対象とした先端技術を学ぶ企業体験会や地域の歴史・文化学習など、「ふくい未来人材育成プロジェクト」を進めていきます。

福井の優れた人材力を官民一体となってさらに高め、長期ビジョンに掲げた「しあわせ先進モデルふくい」の実現を目指します。